

ランキュラス「ラックス アリアドネ」の適切な球根冷蔵期間と定植時期

ランキュラス「ラックス アリアドネ」は、球根冷蔵6週間と定植時期を10月以降に行うことで年内収穫が可能

背景・目的

- 宮崎県では、冬期温暖多照の気象条件や標高差などの地域特性を活かし、西臼杵地区などの中山間地を中心にランキュラスの生産が盛んに行われ、市場からも高い評価を受けています。
- 「ラックス アリアドネ」は、市場評価の高い有望な品種であるものの、栽培方法が解明されていない点が多いことから、促成栽培に適した適正な球根冷蔵期間や定植時期の解明が望まれていました。
- そこで、今回、「ラックス アリアドネ」の適切な定植時期および球根冷蔵期間について検討しました。

成果の内容

- ランキュラス「ラックス アリアドネ」の球根冷蔵期間は6週間、定植時期は10月以降が適する。
- 切り花本数は、いずれの定植日においても6週間冷蔵区が最も多い(図)。
- 6週間冷蔵し、10月以降に定植すると一番花が年内に開花する(表)。



写真「ラックス アリアドネ」の切り花

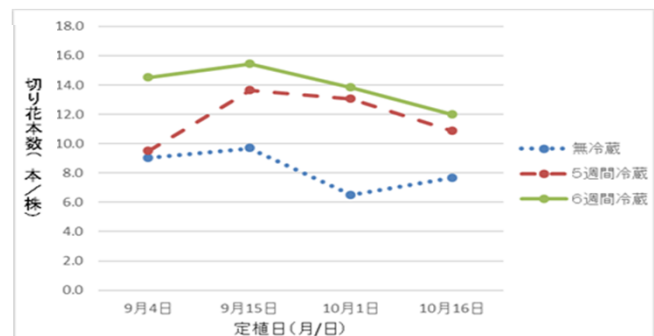


図 定植日と冷蔵期間の違いが切り花本数に及ぼす影響

表 定植時期と球根冷蔵期間の違いが1番花開花日に及ぼす影響

試験区 \ 定植日	9月4日	9月15日	10月1日	10月16日
無冷蔵	3月7日	3月14日	3月12日	3月11日
5週間冷蔵	3月2日	1月1日	1月6日	1月5日
6週間冷蔵	2月4日	1月22日	12月22日	12月26日

成果の活用方法(又は期待される効果)

- 年内から「ラックス アリアドネ」の収穫が開始されることが期待されます。
また、既存の品種と形質が異なる「ラックス アリアドネ」が市場に多く流通することで、本県ランキュラスのブランド力向上が期待されます。
- 普及対象地域 県内全地域

留意点

- 総合農試(宮崎市)での試験結果であり、県内沿岸地域が最も適応する。
- 各調査は3月30日まで実施したデータである。

関連普及技術カード：
研究期間：平成28年～平成30年